

財政指標など (金額単位: 百万円)

区分	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	類似団体(15年度)
経常収支比率	77.7%	79.7%	81.9%	83.7%	96.3%	83.4%
財政力指数	0.609	0.604	0.610	0.628	0.648	0.63
公債費比率	17.5%	16.2%	16.3%	18.0%	23.9%	13.3%
地方債現在高	12,461	12,442	11,863	11,673	10,844	10,399
基金現在高	5,463	5,384	6,550	6,765	6,630	2,461

町の財政力については、類似団体とほぼ同じですが、経常収支比率と公債費比率が高くなっています。これは、大規模公共施設整備の財源とした町債の償還金によるものです。町債の現在高とのバランスを勘案しつつ、適切な対応を図ります。

また、現在の経済状況においては税収の伸びが期待できず、厳しい財政状況が続くと予想されることから、今後も慎重な財政の運営を行います。

経常収支比率
自由に使える収入(町税など)を毎年支出する経費(人件費、施設の維

持管理費など)にどれだけ充当したかをあらわしたもので、70%以下が妥当。

財政力指数
標準的な行政サービスを自らの財源でどれだけ賄えるかを数値であらわしたもので、1.0以下なら国から地方交付税が交付される。

公債費比率
町債の借入額の程度をあらわしたもので、公債費が増えれば比率が上がる。10%以下が望ましい。

類似団体
人口や産業構造などが類似した地方公共団体の平均的な状況を示したものです。財政指標の比較によく用いられる。

消防費 = 消防、救急、救助活動
4億5,876万円(+5.5%)

農林水産業費 = 農林業の振興、農業委員会事務、ほ場整備など
2億2,978万円(-45.0%)

議会費 = 議会運営に係る経費
1億5,387万円(-2.1%)

請支出金 = 環境整備基金への積立金
768万円(+17.4%)

商工業費 = 商工業の振興、観光事業、消費者相談など
3,242万円(-27.8%)

災害復旧費 = 災害復旧に係る経費
2,107万円

衛生費 = ごみ・し尿の処理、検診や予防接種の実施
6億8,518万円(-4.5%)

ごみ処理等の費用
2億3,466万円

し尿処理費
5,234万円

ごみ減量化対策費
1,492万円

土木費 = 道路や公園の整備、都市計画事務など
10億300万円(-25.8%)

道路の新設・改良
1億5,457万円

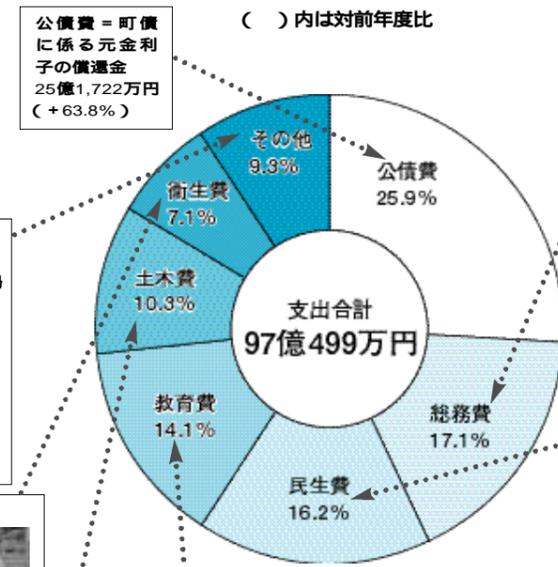
道路・橋りょうの維持管理
1億4,535万円

公園・緑地の維持管理
9,509万円

一般会計・特別会計決算一覧表

会計区分	収入	支出	支出差引残額	残額の内訳	
				繰越明許など	一般繰越
一般会計	101億520万円	97億499万円	4億21万円	5,649万円	3億4,372万円
特別会計					
国民健康保険	16億4,596万円	16億3,334万円	1,262万円	0	1,262万円
介護保険	10億6,399万円	10億5,054万円	1,345万円	0	1,345万円
老人保健	19億7,796万円	19億6,189万円	1,607万円	0	1,607万円
農業共済	4,335万円	2,649万円	1,686万円	0	1,686万円
農林工業振興基金	6,182万円	1,000万円	5,182万円	0	5,182万円
下水道事業	10億3,525万円	9億9,739万円	3,786万円	0	3,786万円
奨学金	865万円	837万円	28万円	0	28万円
小計	58億3,698万円	56億8,802万円	1億4,896万円	5,649万円	1億4,896万円
合計	159億4,218万円	153億9,301万円	5億4,917万円	5,649万円	4億9,268万円

一般会計支出内訳



総務費 = 戸籍・住民基本台帳や徴税に関する事務、防犯・防災対策、庁舎の管理など
16億5,442万円(-8.1%)

- 本庁舎管理費 2,959万円
- 防災対策費 1,441万円
- 企画事務費 3億579万円
- 情報基盤整備事業費 296万円
- 町制50周年記念事業 227万円
- 歴史街道整備事業費 2,608万円
- 広報メディア拡大費 1,270万円



民生費 = 高齢者や障害者に対する福祉サービス、保育園運営など
15億7,477万円(-1.3%)

- 児童手当支給事業 1億1,352万円
- 心身障害者(児)支援事業費 9,457万円
- 老人医療助成 1億9,416万円
- 保育所費(私立・公立) 2億1,796万円
- 在宅福祉事業費 2,125万円
- 心身障害者(児)福祉費 7,478万円
- 社会福祉会館管理費 3,528万円
- 社会福祉施設整備事業費 735万円
- 社会福祉総務事務費 1,703万円

教育費 = 小中学校、幼稚園、図書館、文化体育館の運営など
13億6,882万円(-2.8%)

- 室内温水プール管理運営 8,750万円
- 小・中学校施設整備 5,104万円
- 文化財事務費 672万円
- 兵庫国民体育大会費 1,694万円

平成16年度決算を認定

収入総額 159億4,218万円
住民1人当りの額 525,589円

支出総額 153億9,301万円
住民1人当りの額 507,484円

決算額は昨年よりやや増額

平成16年度の一般会計、特別会計(7会計)の決算が昨年12月9日から開会されていた第329回町議会定例会で認定されましたので、一般会計を中心にお知らせします。(水道事業会計は、昨年9月に認定済み)

一般会計の収入額は101億520万円で、支出額は97億499万円。収入額から支出額と繰越明許額(次年度に繰り越した事業費)などを除いた実質収支は、3億4,372万円となっています。実質収支とは、その年度における実質の収支を表わすもので、この数値をもって赤字か黒字かの判断を行います。

一般会計の前年度との対比は、収入総額で7.5%

の増で、その収入の主なものは、町税・地方交付税となっています。

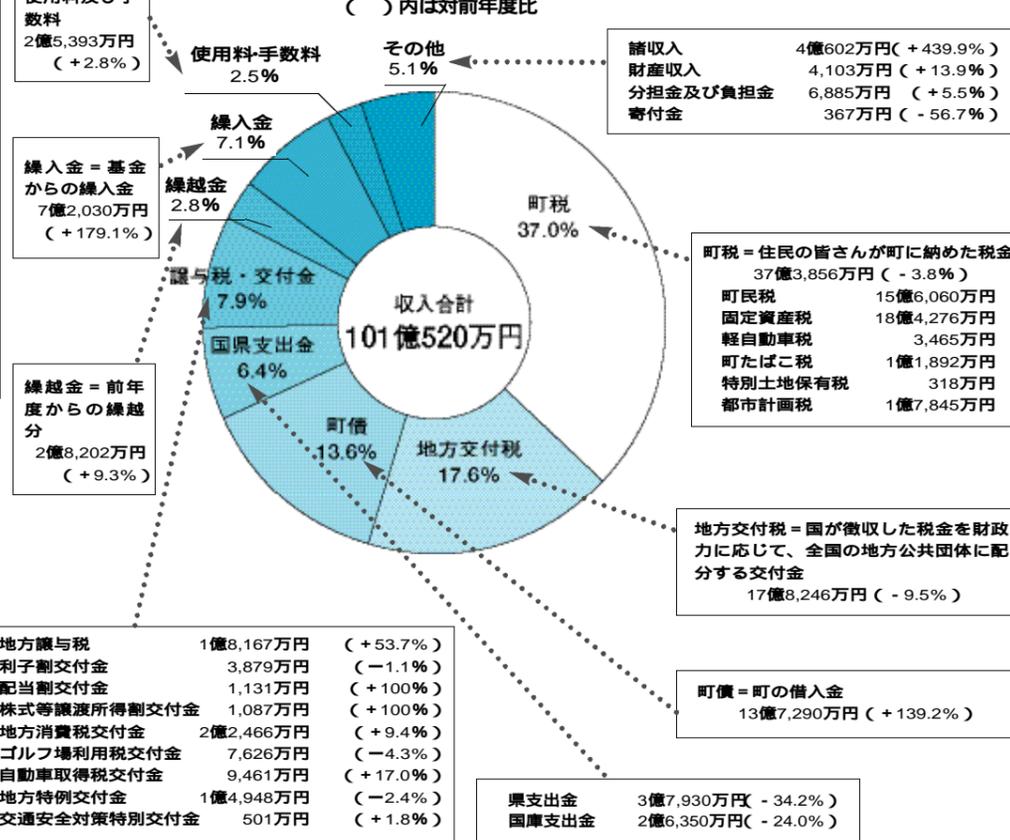
また、町税の収入は、前年度との対比で3.8%の減となっています。

一方、支出総額は6.4%の増で、その主な要因は、歴史街道整備事業や台風23号による農業施設・土木施設の復旧工事の実施。また、公債費では、過年度に借り入れた町債の一括償還などによるものです。

一般会計と特別会計の合計は、収入額159億4,218万円、支出額153億9,301万円で、実質収支は4億9,268万円となっています。

問い合わせは、総務課(766-8708)へ。

一般会計収入内訳



使用料及び手数料
2億5,393万円(+2.8%)

繰入金
7億2,030万円(+179.1%)

繰入金 = 基金からの繰入金

繰越金
2億8,202万円(+9.3%)

繰越金 = 前年度からの繰越分

地方譲与税 1億8,167万円(+53.7%)

利子割交付金 3,879万円(-1.1%)

配当割交付金 1,131万円(+100%)

株式等譲渡所得割交付金 1,087万円(+100%)

地方消費税交付金 2億2,466万円(+9.4%)

ゴルフ場利用税交付金 7,626万円(-4.3%)

自動車取得税交付金 9,461万円(+17.0%)

地方特例交付金 1億4,948万円(-2.4%)

交通安全対策特別交付金 501万円(+1.8%)

諸収入 4億602万円(+439.9%)

財産収入 4,103万円(+13.9%)

分担金及び負担金 6,885万円(+5.5%)

寄付金 367万円(-56.7%)

町税 = 住民の皆さんが町に納めた税金
37億3,856万円(-3.8%)

- 町民税 15億6,060万円
- 固定資産税 18億4,276万円
- 軽自動車税 3,465万円
- 町たばこ税 1億1,892万円
- 特別土地保有税 318万円
- 都市計画税 1億7,845万円

地方交付税 = 国が徴収した税金を財政力に応じて、全国の地方公共団体に配分する交付金
17億8,246万円(-9.5%)

町債 = 町の借入金
13億7,290万円(+139.2%)

国庫支出金 3億7,930万円(-34.2%)

国庫支出金 2億6,350万円(-24.0%)

「広報いながわ」『特派員』を募集

「広報いながわ」の紙面に住民の知らない猪名川町の魅力を特派員として取材し、記事をつくってみませんか。取材や編集に興味と意欲のある人を募集します。

募集人員 1人 資格 町内在住の普通自動車運転免許証所持者(経験は問いません) 報酬月額 4万円 仕事の内容 広報いながわ特派員報告の取材と紙面の編集 選考書類審査と面接 申込方法 市販の履歴書に必要事項を記入し、「いながわ特派員」として取材したい話題をテーマにした原稿用紙2枚(800字)程度の作文(ワープロ可)を添付 申込み・問い合わせは、2月20日までに広報コミュニティ課(766-8707)へ。

とみた しゅんたろう 富田 隼太朗くん 1歳2カ月(白金)

すみ あづき 住 愛月ちゃん 1歳2カ月(つじが丘)

はいポーズ

デブなところもほっぺのエクボも全部かわいいオレの弟。生まれてきてくれてありがとう。 お兄ちゃんより父 正文・母 里美さん

愛月は何でもお兄ちゃんのまねをしたがりです。 いっぱい遊んで大きく育ちますように。 父 秀之・母 景子さん

猪名川町明るい選挙推進講演会を開催

テーマ ガッチリ知ろう!年金のこと
とき 2月18日(土)午後2時~同4時
ところ 文化体育館(会議室2)
講師 木原良江さん(社会保険労務士)
参加費 無料
講演内容
1.年金はいつから、いくらもらえるの?
2.60歳を過ぎると、勤めていても年金はもらえるの?
3.離婚すると年金はどうなるの?
問い合わせは、猪名川町明るい選挙推進協議会事務局(総務課内 766-8708)へ。

一点一面確かな筆使いで、作品全体をバランス良く仕上げました。 園田 知美さん(3年)

種先のバナがよかったです。 質で、勢いのある作品です。 北方 良典さん(2年)

理想の実現

清風入梧竹

猪名川中学校

花びらや葉に着色する際混色し、深みのある作品に仕上げている。 川崎 野々香さん(3年)

子猫の表情や物体の影など版画の技法を使い丁寧に表現している。 小久保 瞳さん(3年)